

# 公開講座（**ちゃぶ台次世代コーホート Advanced course**）のご案内

山口大学・教職員支援機構（NITS）山口大学センター・山口県教育委員会が、県内を巡回する形で行っている教職員研修講座が、今回ここ「周南市」で開催されます。今回のテーマは「**地元**にふれる + **人としての生き方**にふれる」... ぜひ一緒にしませんか。お待ちしております。

研修会名：「**ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course（第6回研修会）**」

主催：山口大学（教育学部・教職大学院）、独立行政法人教職員支援機構山口大学センター

共催：山口県教育委員会、周南市教育委員会

日程：令和5年11月3日（祝・金）13:30～17:00（開場・受付開始 13:10）

会場：周南市立德山駅前図書館「交流室2」（周南市御幸通2丁目28番2）

参加者等：経験3～25年目頃の教職員、教職志望学生、教育委員会関係者、大学教職員等

研修内容：①事例研究「周南市の教育について」

周南市教育委員会 教育部次長・教育政策課長 十楽 さゆり さん

②講演 「アスリートとして生きること ～不可能とは可能性のこと～」 日立ソリューションズ「チームAURORA」スキー部 新田 佳浩 さん  
平昌パラリンピック（CC、ミドルクラシカル）金メダリスト、2022-23年シーズン「ワールドカップ（年間総合）」3位

・参加申込が必要です。件名を「**ちゃぶ台申込**」として、「**学校名・お名前**」を **e-mail** でお知らせください。  
締切は **10月25日（水）** ですが、定員超過の場合はお断りすることがあります。

申込先：事務局 山口大学教育学部 教授（特命）霜川正幸 [m-shimo@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:m-shimo@yamaguchi-u.ac.jp)



・実施にあたっては、主催者として、参加者の制限、入退場管理、会場の換気、参加者の健康観察とトレース等を行い、各種感染症への感染予防に万全を期しますが、周南市や周辺地域の感染状況等により、「オンライン研修への変更」や「行事自体を中止」とする場合があります。

・リラックスしたカジュアルな研修会です。「普段着」でお越しください。

・駐車場は徳山駅西駐車場がありますが、駐車サービスはありませんので予めご了承ください。駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

ちやぶ台次世代コーホート（第3回研修会）開催要項  
同 Advanced Course（第6回研修会）開催要項

- 1 趣 旨 教職志望学生と若手教員等が、教員としての資質の深化、教職実践課題の解決力や省察力等の醸成を図ることを目指した協働型教職研修を行う。  
特に、周南市を会場とする県内巡回型公開講座として実施し、周南市教育の事例研究や講演等をとおして、教職キャリアの形成や充実深化を図る。
- 2 主 催 山口大学教育学部・教育学研究科（教職大学院）  
独立行政法人教職員支援機構、同 山口大学センター
- 3 共 催 山口県教育委員会、周南市教育委員会
- 4 開催日時 令和5年11月3日（祝） 13：30～17：00
- 5 開催場所 周南市立徳山駅前図書館  
〒745-0034 山口県周南市御幸通2丁目28番2 Tel: 0834-34-0834
- 6 参加者 教職志望学生、教職大学院生、現職教員、教育委員会等関係者、大学教職員等
- 7 研修内容
  - (1)開会行事  
あいさつ 山口大学教育学部 学部長 鷹 岡 亮
  - (2)事例研究  
講義 「周南市の教育について」  
指導者 周南市教育委員会 教育部次長・教育政策課長 十 楽 さゆり さん  
研究協議 「周南市の教育に学ぶ」  
指導助言者 山口大学教育学部・教育学研究科、山口大学センター教職員等
  - (3)記念講演  
演題 「アスリートとして生きること ～不可能とは可能性のこと～」  
講師 平昌パラリンピック（CC、ミドルクラシカル）金メダリスト  
2022-23年シーズン「ワールドカップ（年間総合）」3位  
日立ソリューションズ「チーム AURORA」スキー部 新 田 佳 浩 さん
  - (4)閉会行事  
あいさつ 教職員支援機構山口大学センター センター長 和 泉 研 二
8. 「感染症法（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）」にもとづく取扱（お願い）
  - (1)本研修では、主催者として「感染防止の5つの基本（厚生労働省 ADB,2023.3.8）」を参考として感染予防に努めるとともに、受講者一人一人に感染防止に向けた責任ある行動を要請する。
  - (2)研修地域や受講者居住地の感染状況や推移、研修関係者の意向等をふまえて、研修行事を「中止」や「延期」とする場合がある。
9. その他
  - (1)本研修事業は、独立行政法人教職員支援機構地域センター（山口大学センター）事業経費により運営される。



# コーホート

## 17年目のHop! Step! Jump!

ちやぶ台次世代コーホート通信第1号  
 山口大学教育学部（ちやぶ台方式教職研修部）  
 ちやぶ台次世代コーホート事務局  
 山口県山口市吉田1677-1

### 「Advanced course」と「Basic course」本年度最初の合同研修会

10月14日の午後、本年度初のコーホート研修会（Advanced course第4回研修会）を、セントコア山口にて開催しました。今回の研修会のテーマは、「教職の魅力」「教職の仲間を増やそう!」。参加者は、受講生51人（現職教員30人、学生21人）、大学教職員15人、県教委1人、講師1人、計68人でした。



### 教職経験、教職への想いから、教職のやりがい、面白さや魅力を語ろう

Advanced course受講者の現職の先生方に、教職の魅力やりがいなどについて語っていただきました。その様子を受講者の振り返りでお伝えします。

#### 受講者のコメントから：コーホートの教職志望学生（院生・学部生）の振り返り

実際に現場で働いている先生方から、やりがいや面白さについて、お話を伺うことができ嬉しかったです。「教職は難しいけど、だからこそ面白い」という言葉が印象に残りました。工夫できる点がたくさんあり、**試行錯誤していくうちに自分のカラーがでてくると仰っていて、確かに自分で考えてやることができることが多い、正解がないのが面白そうだと感じました。**

魅力など、ポジティブな面についてお話ししてくださっただけでなく、私たち学生に、「教員になる上での不安はある?」と聞いてくださり、**私たちの不安を取り除いてくださったのが、ありがたかったです。**不安だなと思っていたことが、実はそんなに思い悩むことではないことだったり、現場の先生でも対応に悩むこともあると知ることができたりして、**新しい発見ができました。**（大学2年生）

当然ですが、教員という仕事に対する**熱意や価値観**は先生によって様々でした。でも、私は**やりがい**が**個人個人で異なる**ことが**教員の魅力**だと思いました。（大学3年生）



**教員になるために必要な心**について学ぶことができました。教員に「なる」ことを意識するのではなく、**子どもからしたらどんな先生でも「先生」だから、先生という人間はだんだんと形成されていくもの**だとわかった。（大学2年生）



医師や弁護士などは私たちと同じく「先生」と呼ばれる…、それはなぜなのか、私たちの職業と共通していることは何だろうか、ということがずっと引っかかっていました。また、そこに教職のおもしろさと通じるところがあるのではないかと思い、グループのみなさんに伺ってみました。「**何か人生に関わること**」「**その人の将来を支えること**」など、たくさんの意見をいただき、私自身腑に落ちた気がしました。

このように**様々な年代、経験の方々とお話をする**ことの意味を改めて感じました。「先生」と言えば、やっぱり私たち教員…、その点を心のどこかに秘めて頑張りたいです。（中学校）

#### 受講者のコメントから：コーホートの若手教員の振り返り

大学生の時に考えていたことと今現在とで、変わっていないものもあれば少し変わったものもあることに気が付きました。それはきっと、担任として子どもたちと実際に関わり、子どもたちの成長を感じたり、自分なりに悩んだりしたからだと考えます。**これから教員になろうとしている大学生・院生と関われるこのコーホートで、その魅力ややりがいを伝え少しでも具体的にイメージしてもらうことは、今現場で働いている私たちの大切な仕事の一つなこと**なのだと実感しました。

今後もコーホートに参加させていただく中で、「**次代に繋いでいく**」という視点をもって、いろいろな方と関わらせていただきたいと思います。（コーホート 小学校）

## 受講者のコメントから：Advanced Courseの教員の振り返り

昔の実践発表のスライドなどを漁って、好きな瞬間が写った写真を集めてみました。そうすると自分が伝えるためにやっているのですが、自分が一番励まされました。生徒の授業中の様子や行事でキラキラ輝いた生徒の姿、思い出の瞬間などいろいろありました。

一番のやりがい魅力は「人の変化に左右しうる何か」が学校にはあるということです。ちょっとした声掛けや、ほんの少しの働きかけが、生徒を変えたり、生徒のキャリアの方向性を決めたりします。もちろんポジティブなものばかりではないものの何らかの形で影響力を及ぼすということに責任感と使命感を覚えます。また、同じように見える日々の授業や学校生活は、実際には毎日事件や出来事の連続で、こんなにも嵐の中にいる仕事もないのかなと思います。そして、行事ごとで季節感を感じたり、毎年の入学と卒業、人事異動等で人が入れ替わり、職場環境が変化していく仕事場です。だから、「つまらない」「退屈だ」と思うことがほとんどない仕事だと感じました。そういう日々の中で、何かしら自分の工夫を加えていけば、変化を起こしていくことができるのが学校で、それが魅力ではないでしょうか。

(Advanced course 高等学校)



現職やスタッフの先生方の話を聞くと、教職のやりがいや面白さは、実際に教員になってみないと分からないものなのだと感じました。教員になるきっかけは人によって様々でしたが、つまるところ、きっかけはそれほど重要ではないのだと思います。きっかけ（インセンティブといってもよいかも知れません）を軽々と越えるくらいの面白さ、魅力が教職にはあると思うからです。教職を志す若者が減っているのは、この「実際にしてみないと分からない」という見通しのもてなさ、不透明さが要因の一つではないでしょうか。

また、私と同じ研究室で教職を選ばなかった友人は、教員という仕事の責任の重さを知ったとき、とても自分には背負いきれないだろうと考えて他の道を選んだと言います。私は教職の責任の重さについては彼の言う通りだと思う反面、それに見合うかそれ以上の価値を子どもや保護者、同僚から与えられていると感じているので、きっと生まれ変わってもこの仕事をしているだろうと思います。教職を志す人には、「とりあえずやってみて。それだけの価値はあるよ。」と伝えたいです。

(Advanced course 小学校)

## 「教職の仲間たちを増やすために～教職志望者の拡大をめざす大作戦～」

Advanced course、コーホート(若手教員、教職志望学生)が、同世代のグループに分かれて、教職の仲間を増やすための大作戦について考えました。みなさん、生き生きと語り合っていました。その様子を受講者の振り返りや写真でお伝えします。

## 受講者のコメントから：教職志望学生チーム

様々な学年の方々と、どうすれば教職志望者を増やせるのかについて意見を出し合うことができました。他の班の意見を見て回った時、一緒に話し合った訳ではないのに、書いている内容が似ているところもあって、もんな考えていることは似てくるんだなと感じました。教職志望者を増やすために、情報を発信したり、中高生に良さを伝えたり、私にもできることをやっていきたいです。

また、私は、小学校の先生に憧れて教職を志したので、私も児童に憧れてもらえるような教師になれるように頑張ることで、教職志望者を増やすことにつながるのではないかと考えました。

(大学2年生)

## 受講者のコメントから：若手教員チーム

これからの学校を考えた時に、やはり教職志望者を増やし、人的環境を整えることは不可欠だと思います。正直なところ、「私たち一教諭にできることなんてないのではないかと」感じていました。しかし、実際に同年代の先生方と話をしたり、他のグループの意見を拝見したりしたことで、「一教諭でもできること」「一教諭にしかできないこと」もあると感じました。コーホート等に参加し、実際に教職を志望している方にその魅力を伝えることもしていきたいです。そして何より、毎日子どもたちと関わる中で、自分自身が楽しく働き、子どもたちに対して「先生って楽しいんだよ！」と伝えることも心がけていきたいです。一人でも多くの子どもが教員に憧れ、教職を目指してくれたらいいなと思っています。

(コーホート 小学校)



ドラマや映画の与える影響は大きいので、映画プロジェクトが魅力的だと感じました。

班の話し合いでは、福利厚生や、施策のことについての作戦も挙がっていて、いろんな意見にふれた結果、自分のできることもたくさんあると分かりました。

まずは、目の前の子どもたちに憧れられる教師になること、一緒に働く方々が働きやすい関係を築くこと、いろんな場所で「先生って大変なんでしょう?!」と言われた時に、「全然そんなことはないですよ!この仕事、とても楽しいですよ!」と声を大にして言うこと。自分のできることを今日からしていきたいと思いました。(コーホート 小学校)

## 受講者のコメントから：Advanced Courseの教員チーム



モチベーションの高い現職同士のアイデア出しは、多くの視点と刺激を与え合う学び大きい時間となった。大胆な制度改革案から、実態把握からの要望、業務改善案など、具体的なアイデアを出し合うことができた。学部生のアイデアも新鮮で、これから現場レベルで変えられることを考えていきたい。

また、学部生と現職が関わる機会の創出から、現状を伝えたり悩み相談したりするなど効果的な時間を作り出すことができるという。

「ちゃぶ台」のアイデアから山口県を盛り上げる取組が出すことができるような期待がもてる充実した内容であった。

(Advanced course 小学校)

「教職の仲間を増やすために～教職志望者の拡大をめざす大作戦」では、教師のイメージアップと社会的地位の向上、給与等の待遇改善、教員養成システムや研修制度の充実、カリキュラムの改善、中には映画製作等のユニークなアイデアが出ていました。よい教育現場とは、課題解決に向けて楽しく課題解決していけるチームができていて、この“ちゃぶ台の雰囲気”がまさにそうだと感じました。

フィンランドの信頼社会に比べて、日本は評価社会であるように思います。そのため、常に成果が求められ、そのための制度は複雑になり、形骸化や無駄も必然的に生まれる仕組みなのでしょう。だからこそ、必要なものとそうでないものを吟味し、断捨離しながら運営していくトップの経営力は重要です。

どのような社会を築いていくべきかを考えることはもちろん重要ですが、不安定な社会においても個人がどのようにあるべきかを考えられる、これが日本型教育で大切にされるべき点ではないかと感じました。外国人旅行者が日本に感じる「おもてなし」や「やさしさ」は、温情的かつ母性的な教育風土が少なからず影響していると思います。“人としての在り方”を考える、日本にはこうした教訓や不易の文化がたくさん存在します。管理職が、学校だより等で心を揺さぶるメッセージを発信するのも分かる気がしています。

(Advanced course 小学校)



「待遇改善」「業務改善」「魅力アピール」・・・どれが一番現実的でしょうか？一番遠回りなようで実は近道なのが、「自分が楽しく働いている姿を、子どもたちに見せる」こと(魅力アピール)なのかなと思います。

制度や政策に不満をもつだけでなく、自分のできることからやっつけていこうと、今は思っています。また明日から元気に楽しく働きます!

(Advanced course 小学校)

作戦を考えていく中で、だんだんと願望にすり替わっていくのが面白かったです。願望は祈るだけではかなうことはないなので、どうすればその願望を達成できるか、国内外の成功事例に触れたり、小さな工夫を積み重ねることで少しずつ魅力的な仕事になるようにしていきたいです。

(Advanced course 高等学校)



# ちゃぶ台次世代コーホート登録開始!

若手(20代~30代前半)現職教員(幼小中高特養栄)と  
教職志望学生たちが共に学び、楽しみ、創る協働型研修プログラム



「コーホート」とは?  
「志を同じくする  
同世代の仲間たち」  
という意味です



「教職」でつながる仲間が、お互いの教育実践や教育に対する思いを、ある時は不安や悩みを、先輩教員、保護者、教育委員会担当者、教育関係者等と共有し、励まし合い、支え合いながらある時はワイワイ騒ぎしながら楽しんで歩く。そんな学びと歩みをご一緒しませんか?

## 日程・内容・開催場所(予定)

\*講義演習やワークショップ、協議で学びましょう

- 第1回 10月14日(土) 13:00~16:00 @山口市「セントコア山口」  
「研修びらき」+「教師経験、教職への想いから、教職のやりがい、面白さや魅力を語ろう」  
講師 現職教員(ちゃぶ台次世代コーホート Advanced course)
- 第2回 11月3日(金) 9:30~12:00 @徳山動物園  
「フィールドワーク~動物たちの生態と人との距離~」  
講師 周南市徳山動物園 園長補佐(獣医師) 木原 一郎さん
- 第3回 11月3日(金) 13:30~17:00 @周南市徳山駅前図書館(JR徳山駅ビル)  
「周南市の教育に学ぶ」  
指導者 周南市教育委員会 教育部次長・教育政策課長 十楽 さゆりさん  
「アスリートとして生きること~不可能とは可能性のこと~」  
講師 平昌パラリンピック(CC、ミドルクラシカル)金メダリスト  
2022-2023年シーズン「ワールドカップ(年間総合)」3位  
日立ソリューションズ「チームAURORA」スキー部 新田 佳浩さん
- 第4回 12月23日(土) 10:00~16:30 NITSカフェ @山口市「セントコア山口」  
「保護者の願い、想いと教員への期待(保護者との座談会)」  
助言者 山口県PTA連合会 役員(10人)  
「考える、動く、自由になる~これからの学びや社会の姿~」  
講師 横浜創英中学・高等学校(前 千代田区立麴町中学校) 校長 工藤 勇一さん  
教育再生実行会議 委員
- 第5回 2月10日(土) 13:00~17:30 @山口大学教育学部  
「会員、ゲストプレゼンターの実践発表、研究発表と交流」
- 第6回 3月16日(土) 13:00~17:30 @山口大学教育学部  
「特別支援教育の充実に向けて」  
講師 新潟大学大学院教育学研究科 教授 長澤 正樹さん

11/3は  
山口大学で会場の  
移動はバスを出す  
予定



## 申込(メールで)

- 件名は、「ちゃぶ台次世代コーホート登録申込」とし、
- 本文に、以下のことを打ち込み、事務局のメールアドレスに送って下さい。
  - ・所属(教員は学校名・職名)(学生は大学名・学部・コース・選修・学年・希望校種)
  - ・氏名
  - ・〒番号、住所、電話番号(連絡が付きやすいもの)
  - ・Eメールアドレス

### <注意>

- \*山口大学の学生は大学から割り当てられたアドレスを登録してください。
- \*事務局からのメールが受信できるように設定してください。
- \*データ受信の容量の関係で、携帯電話のアドレスに届かない場合がありますので、登録アドレスにご留意ください。



事務局:教育学部:藤上 真弓(ふじかみまゆみ) [fujikami@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:fujikami@yamaguchi-u.ac.jp)  
質問は、「藤上研究室(教育学部A棟205号室 083-933-5399)」へ

\*備考 系統的研修計画によるため、原則的には「継続参加」とします。